鶴岡市社会福祉協議会

o dagaisama

デ<mark>オ2</mark> デ 成 29 年 10月1日発行



鶴亀番付とは

鶴岡市社協が平成9年度から 発行している市内長寿者の番付 表です。大相撲番付表のように 「相撲字」と呼ばれる独特の書体 で書き上げられる「鶴亀番付」 は、毎年、敬老の日に合わせて製 作・印刷し、長寿者ご本人に贈呈 される他、敬老のつどいに参加 される方や市内公民館等へお配 りしています。

番付表の筆耕は、発行開始から20年にわたって元大相撲力士の三浦健さんが務めてくださっています。

今年度の番付表には、数え年 百歳を超えた市内150名の方の お名前が記載されました。

・番付表に関する現役時代の思い出を教えてください。

力士にとって番付表は憧れや目標そのものです。番付で待遇が決まりますから。三段目に上がって羽織が着られるようになった時は本当に嬉しかったですね。

・鶴亀番付を書くようになったきっかけは?

大相撲の番付表は行司が書きます。自分は力士だったので、書き方を人に教わったことはありません。

ただ、引退後、ちゃんこ料理屋をやっていた時、お客さんを楽しませたくて独学でお客さんの名前を番付表に書いていました。それがきっかけで鶴亀番付筆耕のお話をいただくようになりました。

・ 筆耕で大変だったことは?

最初の頃は、略字を使うのにくずし字辞典で文字を調べ、準備作業にだいぶ時間がかかりました。今でも文字の格好や太さ・全体のバランスにはとても神経を使います。見様見真似で始めたことですが、発行を楽しみにしてくれている人がいる、そのことが自分の励みになっています。



にご協力を お願いします

【赤い羽根募金・歳末たすけあい募金】



〇運動期間

10月1日~12月31日

〇戸別募金のお願い額 500円

赤い羽根と歳末助け合いを合わせた、 一世帯あたりの目安額です。

ご理解とご協力をお願いいたします。

お寄せいただいた募金は、 地域から孤立をなくす活動や 誰もが安心して暮らせる まちづくりに役立て られます。











募一金

第30回 赤い羽根共同募金 チャリティ社交ダンスパーティー

○日 時 平成29年10月15日(日)

午後6時30分~午後9時00分

〇会 場 鶴岡市小真木原総合体育館

○参加費 1,000円

※参加費の一部は共同募金に寄付されます。

〇主 催 チャリティ社交ダンスパーティー

実行委員会

地域・在宅福祉事業配分のご案内

〇対 象 NPO法人、ボランティア団体、

学区・地区社協など

○対象事業 平成30年度に行う事業で、先駆的な

社会福祉活動及び活動の立ち上げ等

への支援

○配 分 額 上限30万円

(総事業費の4分の3の額)

〇お申込み 平成29年10月13日(金)まで

○お問合せ 鶴岡市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎24-0053

伝えたい!! 感謝の気持

皆さまからご協力いただきました共同募金は、地域福祉の推進 のため、鶴岡市内の施設や団体の福祉事業に役立てられます。

※掲載は一部の事業所等となっています。



多機能型事業所「いちほ」 特定非営利活動法人一歩

この度はご支援いただきありがとうございました。ノートパソコン を2台購入させていただき、ラベル作成や授産活動のデータ管理、開発 のための調べものなど利用者の就労支援につながる多くの活動に役 立っています。今まで少ない台数で活動していた為、今回の購入で作業 の効率も向上していると思います。



大切に使っていきたいと思います。ありがとうございました。

「いちほ」: 発達障がい者等の社会的自立や適応能力を身につける訓練と就労支援を行っています。

第五学区学童保育所「おひさまクラブ」

このたび、共同募金の支援をいただき、施設裏の畑を耕す為【耕運機】を購入しました。子どもたち自身 での畑の世話、収穫までの生活実践・楽しみ・関心をより豊かなものにしていこうと思います。

また、地域と協力し、隣接する公園の花壇に子供たち自身で花を植え る体験の際も活用したりと、地域との交流も豊かになりました。

子供たちは「今年は何を植えようかな~?」と考えたり、帰ってくる なり「野菜に水をあげてくる!」と積極的に世話をしたりと、すくすく 育つ野菜に楽しみな気持ちでいっぱいです。

ご支援いただきありがとうございました。

むいで」

行く地域福祉活動が、

ますます

重要になると存じます。



「おひさまクラブ」: 主に日中保護者が家庭にいない小学生児童に対して、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を提供

している市内学童保育所の一つです。

くり 解とご協力をお願い申し上げます 全力を挙げて進めて参りますので、 引き続き、皆様と共に、 「おだがいさまのまちづくり 心通う地

鶴岡 社協が取 生活問題 史を有しておりますが、 つつある現代こそ、 こで「つうじあい」、 心の醸成です。 !市社協の時代を含め六五年の 岡市社会福祉協議 の解決に取組み、 組んできたことは、 人と人との縁が薄らぎ 人々が「つどい」、 「つながりあっ 会は、 . この その活動を 市 間 良 併 貫 0 長 前 福 41 0 7 そ 祉 て 旧

鶴岡市社会福祉協議会 会長 山 木

知

也

とを受け、

会長を務めさせていただくこ

去る六月二八日に難波玉記前会長

の

ととなりました。

もとより若輩でありま

すので皆様のご指導とご鞭撻をよろしく

い申し上げます。



開催の

鶴岡市社会福祉協議会

В 時 平成29年10月12日(木) 午後1時20分 開会

場所

鶴岡市中央公民館

未だがれさま のまちづくりをめざして

鶴岡市社会福祉協議会の基本理念「おだがいさまのまちづくり」を 進めていくため、

- * 鶴岡市社協が果たす役割とその活動を広く知っていただく
- *地域住民・団体・関係者などの協働を呼びかける機会とする
- ことを目的に『福祉のつどい』を開催します。

講

12:30 付 13:20 オープニング

開会行事 彰 鶴岡市社協の活動紹介

演 16:00 閉 会

- ※当日は手話通訳・要約筆記がつきます。
- ※目の不自由な方で参加ご希望の方は、市社会 福祉協議会までご連絡下さい。
- ※駐車場が限られておりますので、乗り合わせて ご参加下さるようご協力をお願いいたします。



題

気になる人を真ん中に

「ご近所パワー活用術」

師 ボランティアグループ「すずの会」

代表 鈴木 恵子氏



神奈川県川崎市在住。平成7年、介護経験をきっかけに ボランティアグループ「すずの会」を設立。介護者のサポ ート、要介護者、施設入所者、介護者も参加できるミニデ イをはじめ、地域の課題を住民目線で解決する ための活動を展開されております。

ホームページ情報 http://suzunokai.com/

多数の皆様のご参加をお待ちしております

櫛引版 おだがいさまの実践を

"ともに生きる」ささえ愛(支え合い)のまち"を 目指している櫛引地域では、2016年に策定した 【くしびき ささえ愛プラン】を進めるため「福祉活 動支援」と「買い物支援」を重点事業に掲げ、具体策 を協議してきました。現在、5つのモデル地区で事 業の受け皿となる「福祉部」の設立を進めています。

モデル地区の一つである松根地区では、今年度、 櫛引地域で初となる「福祉部」を立ち上げ、高齢者世 帯等が抱える様々な課題や情報を地区で共有し、地 域性を生かした課題解決に取組むための「福祉活動 支援」に踏み出しています。

また、地域福祉委員会での議論を通し、高齢者の 免許証返納後の交通手段も新たな課題として浮き 彫りになったため、「買い物支援」に併せて「社会活

動への参加」をも視野に 入れた取組みを検討して います。

これからも、誰もが安 心して暮らすことができ る「福祉のまちづくり」を 支援していきます。



み~んな安心♥

20

ご寄付ありがとうございました

20,000円

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます。 (平成29年7月6日~平成29年9月8日までのご寄付を掲載しています)

★一般社会福祉事業へ

◎藤島福祉センターへ

◎朝日福祉センターへ

・小鷹 榮一様 50,000円

・藤島カラオケ愛好会 様

・あさひ駐在所連絡協議会 様 21,992円

★高齢者福祉センターおおやまへ

· 夕張市農業協同組合 様 メロン15箱

・吉川 玉井 様 絵画4点

·田中 幸雄 様

・有限会社 ドリームズファーム 様 枝豆3.3kg

★温海デイサービスセンター愛寿園へ

· 伊藤 國夫 様

30,000円

花火18セット

★もみじが丘へ

· 温海地域婦人会 様

タオル100枚、タオルケット等80枚

・萬来屋 様

ポケットティッシュ360個、衣服等58点

★東日本大震災の避難者支援事業へ

・鶴岡市第六学区落語を楽しむ会様 50,000円

おだがいさま

第72号 平成29年10月1日発行 発行部数 48.800部



編集・発行

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会 鶴岡市泉町5番30号(にこ♥ふる2階) TEL 0235-24-0053 FAX 0235-23-9110

ホームページ http://www.shk01.jp/

鶴岡福祉センター TEL 24-0053 藤島福祉センター **TEL 64-3100 TEL 62-4534** 羽黒福祉センター 櫛引福祉センター **TEL 57-5300** 朝日福祉センター **TEL 53-2795 TEL 43-2114** 温海福祉センター



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

未だがはま 4